皮下腫瘍摘出術(局所麻酔)を受けられる方へ

様

説明日: 20 年 月

日

<u>病名:</u>			担当医:	担当看護師:
月日		/	/	/ ~ /
項目	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後1日目	術後2日目~退院日
食事	・食事は手術開始の2時間前までにお済ませください 以降は水、お茶のみにしてください	・食事は通常通りです	・食事は通常通りです	・食事は通常通りです
処置	・体温や体調の確認を行います	・創部はガーゼとテープで保護してあります ・翌日の診察までは外さず、圧迫しないようにしてください ・創部に血抜きの管が入っている場合があります	・医師が創部の診察を行います ・必要時採血などの処置を行います ・必要時はご自宅での創部処置方法を 説明いたします	・医師が創部の診察を行います
点滴注射	・点滴はありません 			
内服	・薬剤師が常用薬の確認を行います ・医師の指示に従って内服してください	・医師の指示により、中止している薬剤は再開します ・手術後は抗生剤と必要時痛み止めの内服を開始します		
安静	・制限ありません	・手術後は、車いすで迎えに行きます ・手術部位により安静度は異なりますので、医師または 看護師から術後の説明いたします	・創部はできるだけ安静にしてください	
清潔	・入院前日は入浴、シャワー浴を行ってください	・入浴、シャワーはできません	・主治医の許可のもとシャワー浴ができますが、創部を強くこすらないようにして下さい	
排泄	・手術の前にトイレをお済ませください	・手術部位により必要時は看護師がトイレまで付き添いを 行います		るめでとうこだいます
	・女性は、顔色が分からなくなるので化粧下地やお化粧、口紅はつけないでください ・義歯、コンタクトレンズ、メガネ、湿布、時計、ピアス、ネックレス、指輪などの貴重品や貴金属は外してください □外来から手術室へ行く場合は手術室の看護師がお荷物を預かります □入院後手術の方はお部屋の金庫に入れ鍵をしてください	・手術後は痛みが強い場合は、看護師にお伝えください 痛み止めを使用することができます		【退院後の生活について】 ・出血がガーゼの外まで染みだしてくるようでしたら、ガーゼを交換してしばらく圧迫してください ・創部の安静が必要になることがありますその際は医師、看護師から説明があります・医師が創部の状態を確認し、抜糸を行います。抜糸後も処置が必要になることがあります

[※]病状・経過等により、予定が変更になる場合があります。 ※ご不明な事がありましたらいつでもお聞きください。